



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月11日

上場取引所 東 大

上場会社名 日本橋梁株式会社

コード番号 5912 URL <http://www.nihon-kvorvo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂下 清信

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理グループリーダー (氏名) 川岡 靖司

TEL 078-941-4027

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,546	△9.0	△63	—	△96	—	△90	—
23年3月期第2四半期	2,798	△34.4	22	△51.7	16	△35.0	2	△87.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△0.77	—
23年3月期第2四半期	0.03	0.03

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,680	1,202	18.0
23年3月期	7,395	1,293	17.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,202百万円 23年3月期 1,293百万円

(注)「1株当たり純資産」は、優先株式の発行額相当額等を控除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,600	△17.1	△250	—	△350	—	4,400	—	37.25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成23年11月11日開催の取締役会において、オリエンタル白石株式会社の株式を取得し、子会社化することを決議したことにより、同社は平成23年12月に当社の連結子会社になる予定であります。これにより、平成24年3月期第3四半期決算から、連結決算へ移行する予定であります。平成24年3月期通期の連結業績予想につきましては、本日発表の「連結決算への移行に伴う通期連結業績予想の公表、特別利益及び特別損失の発生並びに個別業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	118,152,293 株	23年3月期	118,152,293 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	17,195 株	23年3月期	17,114 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	118,135,152 株	23年3月期2Q	69,396,884 株
----------	---------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成23年11月11日開催の取締役会において、オリエンタル白石株式会社の株式を取得し、子会社化することを決議したことにより、同社は平成23年12月に当社の連結子会社になる予定であります。これにより、平成24年3月期第3四半期決算から、連結決算へ移行する予定であります。また、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(7) 重要な後発事象	7
4. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災による経済活動の停滞や電力供給の制約等の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

公共投資関連の市場におきましては、東日本大震災の復興に関する需要の増加も見込まれますが、現時点では不透明であります。また、公共事業の見直しや公共事業費の削減は今後も進むと見られ、一段と厳しさを増しております。当社がその大半を依存しております橋梁業界におきましても、多数の企業で受注を競い合う非常に厳しい状況が続いております。

このような状況におきまして、当社は、当第2四半期会計期間の発注に対応するため全社をあげて受注活動に取り組みましたが、第2四半期累計期間の受注高としましては1億7千3百万円（前年同四半期比87.5%減）となりました。売上高につきましては25億4千6百万円（前年同四半期比9.0%減）となり、受注残高につきましては36億4千9百万円（前年同四半期比36.1%減）となりました。

損益面では、既存工事のコスト削減活動の効果等もみられましたが、売上総利益は1億4千9百万円（前年同四半期比46.4%減）となりました。また、様々な経費圧縮策を執行し販売費及び一般管理費の削減の継続に努めましたが、営業損失は6千3百万円（前年同四半期は2千2百万円の営業利益）となりました。また、経常損失は9千6百万円（前年同四半期は1千6百万円の経常利益）となり、四半期純損失は9千万円（前年同四半期は2百万円の四半期純利益）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末における総資産は66億8千万円となり、前事業年度末に比べ7億1千4百万円減少いたしました。

流動資産は、前事業年度末に比べ20.0%減少し、27億3千4百万円となりました。これは、現金及び預金が6億4千5百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ0.8%減少し、39億4千6百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ7.6%増加し、44億円となりました。これは、短期借入金が5億5千万円減少したものの、1年内返済予定の長期借入金が12億6千8百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ46.4%減少し、10億7千7百万円となりました。これは、長期借入金が9億4千2百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ7.0%減少し、12億2百万円となり、自己資本比率は18.0%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成23年5月12日に公表いたしました業績予想から変更しております。詳細につきましては、本日公表の「連結決算への移行に伴う通期連結業績予想の公表、特別利益及び特別損失の発生並びに個別業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,145,971	500,943
受取手形及び売掛金	2,197,778	2,163,679
原材料及び貯蔵品	17,038	14,160
その他	57,829	55,309
流動資産合計	3,418,617	2,734,092
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	880,624	887,495
構築物（純額）	128,914	124,235
機械及び装置（純額）	655,675	636,895
土地	2,114,532	2,114,532
建設仮勘定	5,755	9,741
その他（純額）	26,390	23,660
有形固定資産合計	3,811,893	3,796,559
無形固定資産		
無形固定資産合計	12,575	11,834
投資その他の資産		
投資有価証券	116,241	113,829
その他	36,193	24,330
投資その他の資産合計	152,435	138,160
固定資産合計	3,976,903	3,946,554
資産合計	7,395,521	6,680,646

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,050,936	851,110
短期借入金	1,869,169	1,319,169
1年内返済予定の長期借入金	66,500	1,334,950
未払金	500,985	273,127
未払法人税等	17,130	10,451
前受金	15,004	110,276
賞与引当金	—	20,100
工事損失引当金	229,804	180,774
損害賠償損失引当金	273,610	276,974
その他	67,703	23,118
流動負債合計	4,090,846	4,400,053
固定負債		
長期借入金	1,715,450	773,000
退職給付引当金	295,488	304,661
固定負債合計	2,010,938	1,077,661
負債合計	6,101,784	5,477,714
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	453,957	453,957
利益剰余金	△153,255	△244,141
自己株式	△6,465	△6,483
株主資本合計	1,294,237	1,203,332
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△500	△400
評価・換算差額等合計	△500	△400
純資産合計	1,293,737	1,202,932
負債純資産合計	7,395,521	6,680,646

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,798,895	2,546,090
売上原価	2,520,960	2,397,055
売上総利益	277,935	149,035
販売費及び一般管理費		
役員報酬	14,856	13,794
従業員給料及び賞与	89,898	74,683
法定福利及び厚生費	22,262	18,095
不動産賃借料	16,862	13,114
旅費交通費及び通信費	19,051	16,992
その他	92,065	75,674
販売費及び一般管理費合計	254,996	212,354
営業利益又は営業損失(△)	22,938	△63,319
営業外収益		
投資不動産賃貸料	14,067	—
助成金収入	25,751	5,254
その他	2,934	4,007
営業外収益合計	42,753	9,261
営業外費用		
支払利息	40,510	41,377
その他	8,413	1,444
営業外費用合計	48,924	42,821
経常利益又は経常損失(△)	16,767	△96,879
特別利益		
投資有価証券清算分配益	—	21,429
特別利益合計	—	21,429
特別損失		
固定資産処分損	1,112	637
投資有価証券評価損	—	860
損害賠償損失	5,300	5,848
特別損失合計	6,412	7,346
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	10,354	△82,795
法人税、住民税及び事業税	8,111	8,090
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,243	△90,886

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	10,354	△82,795
減価償却費	59,217	53,207
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△28,600	20,100
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	14,374	10,199
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	3,906	△49,030
損害賠償損失引当金の増減額 (△は減少)	5,300	5,387
助成金収入	△25,751	△5,254
投資有価証券清算分配損益 (△は益)	—	△21,429
受取利息及び受取配当金	△786	△645
支払利息	40,510	41,377
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	860
固定資産処分損益 (△は益)	1,112	637
売上債権の増減額 (△は増加)	1,713,111	129,371
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,602	2,127
仕入債務の増減額 (△は減少)	△980,127	△199,825
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△558	2,318
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	17,046	△970
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△219,619	△277,537
その他	△1,174	1,410
小計	601,714	△370,492
利息及び配当金の受取額	786	645
利息の支払額	△40,207	△42,674
助成金の受取額	16,287	7,706
損害賠償金の支払額	—	△2,023
法人税等の支払額	△15,921	△16,181
営業活動によるキャッシュ・フロー	562,659	△423,019
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△62,485	△33,699
投資有価証券の清算による収入	—	23,081
貸付けによる支出	△1,330	—
貸付金の回収による収入	155	3,947
その他	32	8,681
投資活動によるキャッシュ・フロー	△63,627	2,010
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△500,000	△550,000
長期借入れによる収入	—	380,000
長期借入金の返済による支出	△9,000	△54,000
自己株式の取得による支出	△11	△18
財務活動によるキャッシュ・フロー	△509,011	△224,018
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△9,979	△645,027
現金及び現金同等物の期首残高	1,323,710	1,145,971
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,313,731	500,943

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は、事業を鋼構造物事業（橋梁）に集中させており、単一セグメントとなっておりますので、記載を省略いたします。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当第2四半期累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

当社は、平成23年11月11日開催の取締役会において、オリエンタル白石株式会社の全株式を取得することを決議し、同社の株主であるフェニックス・キャピタル・パートナーズ・エイト投資事業組合と株式譲渡契約を締結いたしました。

①株式取得の理由

当社及びオリエンタル白石株式会社の経営資源、技術、ノウハウ、製造拠点、販売網等を総合的に活用することによりシナジー効果を発揮し、企業価値を向上させるためであります。

②株式取得の相手先の名称

フェニックス・キャピタル・パートナーズ・エイト投資事業組合

③被取得企業の概要

被取得企業の名称	オリエンタル白石株式会社
被取得企業の事業内容	建設事業等
被取得企業の規模	資本金 500百万円

④株式取得の時期

平成23年12月26日(予定)

⑤取得株式数、取得価額及び取得後の持分比率

取得株式数	20,000株
取得価額	5,500百万円
取得後の持分比率	100%

⑥支払資金の調達方法

金融機関からの借入金及び自己資金にて賄う予定であります。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 売上高

セグメント	前年同四半期 (平成23年3月期 第2四半期)	当四半期 (平成24年3月期 第2四半期)	増 減		前期 (平成23年3月期)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
鋼構造物事業 (橋梁)	2,798	2,546	△ 252	△ 9.0	5,549
合 計	2,798	2,546	△ 252	△ 9.0	5,549

② 受注高

セグメント	前年同四半期 (平成23年3月期 第2四半期)	当四半期 (平成24年3月期 第2四半期)	増 減		前期 (平成23年3月期)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
鋼構造物事業 (橋梁)	1,395	173	△ 1,221	△87.5	4,453
合 計	1,395	173	△ 1,221	△87.5	4,453

③ 受注残高

セグメント	前年同四半期 (平成23年3月期 第2四半期)	当四半期 (平成24年3月期 第2四半期)	増 減		前期末 (平成23年3月期)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
鋼構造物事業 (橋梁)	5,713	3,649	△2,064	△36.1	6,022
合 計	5,713	3,649	△2,064	△36.1	6,022

(注)消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。
また、上記金額は単位未満を切り捨てて表示しております。